

事業所における自己評価結果

事業所名	ありすキッズ
------	--------

公表日 令和 6 年 10 月 10 日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		法令を遵守したスペースを確保し安全で過ごしやすいようにしています	現状維持
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		法令で必要とされている配置数より児童指導員数を多く配置しています	現状維持
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		バリアフリー化の配慮行っている	現状維持
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		毎日提供時間終了後に清掃、消毒行っている	これからも徹底するよう心がけていく
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		個別の部屋を使用できる環境となっている	現状維持
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6		提供開始前、終了後にミーティング、月1回の会議、研修で改善点についてのカンファレンスや話し合いを行い目標を共有している	現状維持
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		月1回のミーティングで機会を設けている	現状維持
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		月1回のミーティングで機会を設けており業務改善につなげている	現状維持
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		6	現在は第三者による外部評価は行っておらず保護者のアンケートにより改善につなげているが今後は検討していきたいと思っている	第三者による外部評価実施にむけ検討
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		外部研修に積極的に参加出来るよう職員に参加を推奨しています	今後も職員が研修に参加できるようところがある
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		五領域に基づき作成行い公表行っている	現状維持
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6		保護者のニーズ分析し作成行っている	現状維持
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		職員全員で定期的に検討行っている	現状維持
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		支援計画に沿って支援行っている、適切な支援が行われているかを定期的にミーティング等でチェックおこないます	現状維持
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		日々お子さんの行動観察を職員全員でおこない計画期間ごとに保護者と面談行いアセスメント作成し解決すべき課題や保護者のニーズに沿って確認行っている	現状維持
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6		保護者のニーズを踏まえ支援内容を適切に設定し保護者に支援内容等説明行っている	今以上に個々の個別計画の支援内容をしっかり見直していきたいと思う

	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		ミーティングで定期的に議論行っている	現状維持
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		ミーティングで見直し行っている	今以上に工夫行っていく
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6		こどもの状態を把握し職員の意見もふまえて個別、集団を組み合わせた計画の作成を行い計画に沿って支援行っている	現状維持
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		支援提供前には支援内容や活動内容の確認を行い役割分担はホワイトボードを活用している	今以上に工夫行っていく
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6		提供時間終了後ミーティング行い共有行っている	現状維持
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		支援内容、個別の支援内容記録しミーティング等で見直し行っている	今以上に改善点しっかり検討行っていきたいと思う
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		定期的にモニタリング行い見直し行っている	現状維持
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		担当者会議には児童発達支援管理責任者が出席している	現状維持
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		連携出来るように前向きに検討していきたい	ミーティング等で検討していきたい
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6		保護者の了承を得て保育所等との間で共有、相互理解図っている	現状維持
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6		現在は行っていないが前向きに検討していきたい	ミーティング等で検討していきたい
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	6		今の所機会がないが前向きに検討していきたい	ミーティング等で検討していきたい
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	6		今の所機会がないが前向きに検討していきたい	ミーティング等で検討していきたい
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		モニタリング、計画書の説明以外にもこどもの状況を伝え合う機会を出来るだけもっている	今以上に機会を作っていきたいと思っています
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6		必用に応じて望ましい対応の方法をお伝えさせて頂いているがペアレントトレーニングの情報提供は行っていない	必用に応じて情報提供おこなっていきたいと思っています	

保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		契約時に丁寧に説明行っている	現状維持
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		モニタリングで保護者のニーズ等聞き取り、確認行っている	現状維持
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6		計画書を提示し今までの計画、新しい計画の目標、支援内容を詳しく説明行っている	同意を得て頂けるようより詳しく説明行っていく
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		定期的な面談時と必要に応じて面談行い助言、支援行っている	定期的な面談以外にも相談できる場をつくっていききたいと思う
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6		父母会等で保護者同士、きょうだい同士で交流する機会を設けている	交流出来る機会を増やしていきたい
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		申し入れがあった場合迅速かつ、適切に対応している	現状維持
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		6	現在は発行、発信出来ていませんが検討していきたい	ミーティング等で検討していきたい
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		十分留意している	現状維持
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		配慮行っている	今以上に配慮行っていく
44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		6	現在は招待等出来ていませんが検討行いたいと思っています	ミーティング等で検討していきたい	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		各マニュアルは月1回の所内研修で周知徹底、研修行っている。災害、火災訓練等は年2回訓練行っている	いろいろな災害を想定した訓練を今後も行い家族にも周知していく
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		業務継続計画（BCP）を策定しています定期的に訓練（年2回）行っています	現状維持
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		定期的にモニタリングで確認行っている予防接種に関してはお聞きする、伝えて頂く等で確認行っている	現状維持
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		6	こちらでは食事の提供はしていませんが食物アレルギーがあるかは定期的にアセスメント時に確認行っている	現状維持
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		安全管理に必要な訓練は定期的に行っている	現状維持
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		家族には定期的なアセスメント時やお手紙でお知らせしています	現状維持
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		ヒヤリハット作成しミーティング等で再発防止に向けた方策検討行っている	現状維持
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		虐待防止の研修を年1回行っている	現状維持
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6		身体拘束がやむを得ず必要なおこさんにかんしては保護者に承諾の同意書を頂き経過観察・再検討記録作成行っている	現状維持